

# BP-200C Plus

## 詳細設定マニュアル

---

2Dモバイルワイヤレススキャナー  
USB/Bluetooth

<b>1. 各部説明とセットアップ</b>	<b>4</b>
1.1 各部名称	4
1.2 USB モード（有線で使用する）	5
1.3 Bluetooth モード（無線で使用する）	5
1.4 iOS キーボード表示切り替え	6
1.5 スリープモード時間設定	6
1.6 文字間遅延設定 (Bluetooth-HID)	7
1.7 メモリーモードで使用する	8
1.8 バイブレーション	9
1.9 消音設定	9
1.10 キーボード言語設定	9
<b>2. 基本設定</b>	<b>10</b>
2.1 出荷時の設定に戻す	10
2.2 バージョン情報	10
2.3 照明 LED の設定	11
2.4 ポインター設定	11
<b>3. 出力設定</b>	<b>12</b>
3.1 先頭に文字を付加する (Prefix)	12
3.2 末尾に文字を付加する (Suffix)	13
3.3 先頭 (Prefix) に付加する文字を設定する	14
3.4 末尾 (Suffix) に付加する文字を設定する	14
3.5 コード ID 設定	15
3.6 改行コード設定	16
3.7 出力する桁数（文字数）を設定する	17
<b>4. コードの読み取り設定</b>	<b>19</b>
4.1 すべてのコード読み取り設定	19
4.2 すべての1次元コードの読み取り設定	19
4.3 すべての2次元コードの読み取り設定	19
4.4 白黒反転バーコードの読み取り	20
4.5 EAN-8	21
4.6 EAN-13	22
4.7 UPC-E	23
4.8 UPC-A	24
4.9 Code 128/GS1 128	25
4.10 Code 39	27
4.11 NW-7(Codabar)	30
4.12 Code93	33
4.13 GS1-Databar	35
4.14 QR	36
4.15 Composite(GS1 合成シンボル)	37
4.16 Micro QR	38
4.17 Data Matrix	38
4.18 Interleaved 2 of 5	39
4.19 Industrial 2 of 5	41
4.20 PDF417	43
4.21 MicroPDF417	43
4.22 Aztec	44
4.23 Maxicode	44
4.24 Chinese-sensible Code (Haxin Code)	44
<b>5. コード ID リスト</b>	<b>45</b>
<b>6. ASCII テーブル</b>	<b>46</b>
<b>7. 16進バーコード</b>	<b>48</b>

**改定履歴**

バージョン	反映日	改定履歴
HY-2D SCANNER V2.4.2.87.29	F529	2025/08 初回発行

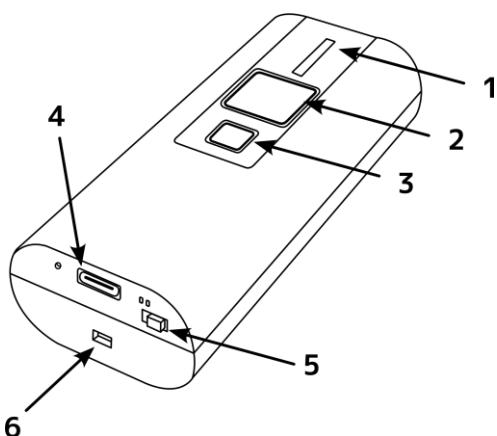
**※使用上の注意事項**

急速充電器のご使用はお控えください。

故障や不具合の原因となる可能性があります。また、急速充電器使用による故障は保証の対象外となります。

# 1. 各部説明とセットアップ

## 1.1 各部名称



1. LED 表示 :	[青色] Bluetooth モード
	[赤色] 充電中 充電完了→消灯
	[緑色] メモリーモード
	[橙色] 読み取り成功
	※充電残量低下時：上から 2 番目の LED が赤点滅、ビープ音連呼
	※充電切れ読み取り不可時：白色 LED 点灯、ビープ音 5 回
2. 読み取りキー	バーコード読み取り実行
3. ペアリングキー	データ出力（メモリーモード時 6 秒長押し）
	再ペアリング（Bluetooth モード時 6 秒間長押し）
4. USB Type-C ポート	
5. 電源キー：電源の ON/OFF（右/左）	
6. ストラップホール	

## 1.2 USB モード（有線で使用する）

USB Type-C ケーブルにてパソコンに接続することで自動的に USB モードとなり、有線スキャナーとして使用することができます。

接続成功時にビープ音が鳴り、LED 表示は赤色のみ点灯します。

接続を解除した場合、BP-200C Plus は接続前のモードに切り替わります。

## 1.3 Bluetooth モード（無線で使用する）

Bluetooth モード設定（下記バーコード読み取りで、Bluetooth モードへ切り替え）



Bluetooth モードに設定すると、青色 LED が 2 秒に 1 回点灯します。



または



SPP (iOS には対応しておりません)



ペアリングモード（削除キーを 6 秒長押しでも可）



ペアリングモードでは、青色 LED がすばやく点滅します。

接続先端末の Bluetooth 機能を ON にして、

機器検索にて表示される “BP200C Plus-xxxxxxxxx (シリアル番号) ” を選択します。

接続完了するとビープ音が鳴り、青色 LED が常時点灯になります。

※対応：iOS (HID のみ)・Android・Windows

※Bluetooth 接続範囲外になるとビープ音が鳴り、青色 LED が 2 秒に 1 回点灯に変わります。

## 1.4 iOS キーボード表示切り替え

---

※iOSのみ対応

下記バーコードの読み取りで、キーボードの表示・非表示が可能です。

読み取りキーダブルクリックでも、キーボードの表示・非表示が可能です。



## 1.5 スリープモード時間設定

---

※Bluetooth モードのみ有効

※デフォルト設定（設定初期化）では初期化できません



None



<180 秒>



120 秒



5 分



10 分



20 分

## 1.6 文字間遅延設定 (Bluetooth-HID)

---

使用するデバイスのスペックなどの影響により、正しい出力結果を得られない場合があります。  
その際は適した文字間遅延の設定を行ってください。

※Bluetooth-HID 接続でのみ有効

※デフォルト設定（設定初期化）では初期化できません



20ms



50ms



<100ms>



150ms



200ms



250ms



300ms

## 1.7 メモリーモードで使用する

メモリーモード時に読み取ったバーコードデータは、BP-200C plus の内部メモリーに保存されます。Bluetooth モードのままでもメモリーモードに切り替えできます。

### Bluetooth モード設定に戻す



Bluetooth モードに切り替えると、青色 LED が 2 秒に 1 回点灯します。

### メモリーモード設定

下記バーコード読み取りで、メモリーモードへ切り替えます。

Bluetooth モードに切り替えたいときは 1.3 の Bluetooth モード設定のバーコードを読み取りしてください。



メモリーモードに設定すると、緑色 LED が 2 秒に 1 回点灯します。

### メモリー内データ アップロード 操作手順

#### [USB 接続モードの場合]

1. BP-200C plus と PC を USB Type-C ケーブルで接続（接続成功でビープ音）
2. ドライバーインストール自動実行（初回のみ）
3. PC にて Word・Excel・テキストエディタ等のアプリを開いた状態で、下記バーコードを読み取るとデータ転送開始

#### [Bluetooth モードの場合]

そのままメモリーデータ転送のバーコードを読み取るとデータが転送されます。

### メモリーデータ転送（削除キーを 6 秒長押しでも可）



### メモリー内データ全消去



※メモリー内データ全消去は、メモリーモード時のみ機能します。

（誤操作を防ぐため、メモリーモード時以外は読み取りしても全消去されません）

## 1.8 バイブレーション

---

下記バーコードの読み取りで、バイブレーションの ON/OFF が切り替わります。



## 1.9 消音設定

---

※設定してから 10 秒間は他の設定を読む・電源を切ることはしないでください。設定が反映されない場合があります。

※消音設定はデフォルト設定（設定初期化）では初期化できません。



〈音の設定を元に戻す〉

(すべての音が鳴るようにします)



起動音とスキャン音を消音

(ペアリング音は鳴ります)



すべての音を消音

(起動音・ペアリング音・スキャン音・エラー音)

## 1.10 キーボード言語設定

---

※デフォルト設定（設定初期化）では初期化できません



〈Japan〉



USA



設定開始



設定終了

## 2. 基本設定

### 2.1 出荷時の設定に戻す



設定初期化

### 2.2 バージョン情報



バージョン情報



Bluetooth バージョン情報



設定開始



設定終了

## 2.3 照明 LED の設定



\*トリガー押下時 LED ON



LED を常に ON



LED を常に OFF

## 2.4 ポインター設定



\*トリガー押下時ポインター ON



ポインターを常に ON



ポインターを常に OFF



設定開始



設定終了

### 3. 出力設定

#### 3.1 先頭に文字を付加する (Prefix)



先頭に文字を付加する



\*先頭に文字を付加しない



Prefix (先頭) を設定する



全ての Prefix (先頭) 設定の消去



設定の取り消し



設定途中の文字を全て取り消し



設定途中の最後の 1 文字を取り消し



設定保存



設定開始



設定終了

### 3.2 末尾に文字を付加する (Suffix)



末尾に文字を付加する



\*末尾に文字を付加しない



Suffix (末尾) を設定する



全ての Suffix (先頭) 設定の消去



設定の取り消し



設定途中の文字を全て取り消し



設定途中の最後の 1 文字を取り消し



設定保存

Prefix と Suffix は以下のように出力されます。

Prefix	Code ID	データ	Suffix	改行コード
--------	---------	-----	--------	-------

### 3.3 先頭 (Prefix) に付加する文字を設定する

---

最大 16 文字まで付加できます。

例：「ABC」を先頭に付加する場合の手順

1. 「ABC」を【ASCII テーブル (P. 46~)】から確認すると 16 進数で「41」「42」「43」となります。
2. 設定バーコード「設定開始」→「先頭に文字を付加する」→「Prefix(先頭)を設定する」をスキャンします。
3. 【16 進バーコード (P. 48~)】から「4」「1」「4」「2」「4」「3」の順番にスキャンします。
4. 設定バーコード「設定保存(P. 49)」をスキャンします。

### 3.4 末尾 (Suffix) に付加する文字を設定する

---

最大 16 文字まで付加できます。

例：「ABC」を末尾に付加する場合の手順

1. 「ABC」を【ASCII テーブル (P. 46~)】から確認すると 16 進数で「41」「42」「43」となります。
2. 設定バーコード「設定開始」→「末尾に文字を付加する」→「Suffix(末尾)を設定する」をスキャンします。
3. 【16 進バーコード (P. 48~)】から「4」「1」「4」「2」「4」「3」の順番にスキャンします。
4. 設定バーコード「設定保存(P. 49)」をスキャンします。



設定開始



設定終了

## データフォーマット

コード ID と 改行コードは以下のように出力されます。

Prefix	Code ID	データ	Suffix	改行コード
--------	---------	-----	--------	-------

## 3.5 コード ID 設定

バーコードのタイプを識別して、先頭にコード ID を付加して出力します。

コード ID は【コード ID リスト (P. 45)】を参照してください。



コード ID を出力する



\*コード ID を出力しない



設定開始



設定終了

### データフォーマット

コード ID と 改行コードは以下のように出力されます。

Prefix	Code ID	データ	Suffix	改行コード
--------	---------	-----	--------	-------

### 3.6 改行コード設定



なし



\*CR



TAB



CR+LF



設定開始



設定終了

### 3.7 出力する桁数（文字数）を設定する

出力するデータの桁数を設定（このページ）して、どの箇所のデータを出力するのか設定（次ページ）をしてください。

設定別の出力例	
データ例 「4912345678904」	先頭データを出力 ⇒ 491
先頭データ桁数の設定：3 桁	中間データを出力 ⇒ 234567
末尾データ桁数の設定：4 桁	末尾データを出力 ⇒ 8904

【設定例】 末尾 1 桁を出力しないようにしたい…末尾データ桁数設定：1 桁 + 中間データを出力

#### 出力する桁数を設定する

##### ・先頭データの桁数を設定する

「設定開始」⇒ 下記の「1」～「3」⇒「設定終了」の順番で設定を進めてください。

1  先頭データ桁数設定	2 「16進バーコード」をスキャン (設定値を16進数で設定)  (例) 5桁の場合 ⇒ 「0」「5」 10桁の場合 ⇒ 「0」「A」	3  設定保存
--------------------	--	---------------

##### ・末尾データの桁数を設定する

「設定開始」⇒ 下記の「1」～「3」⇒「設定終了」の順番で設定を進めてください。

1  末尾データ桁数設定	2 「16進バーコード」をスキャン (設定値を16進数で設定)  (例) 5桁の場合 ⇒ 「0」「5」 10桁の場合 ⇒ 「0」「A」	3  設定保存
--------------------	--	---------------



設定開始



設定終了

## データの出力箇所の設定

すべてのデータを出力する



\*すべてのデータを出力する

先頭データを出力する



先頭データのみ出力

中間データを出力する



中間データのみ出力

末尾データを出力する



末尾データのみ出力



設定開始



設定終了

## 4. コードの読み取り設定

### 4.1 すべてのコード読み取り設定



\*読み取有効/無効を工場出荷時に戻す



すべて読み取有効



すべて読み取無効

### 4.2 すべての1次元コードの読み取り設定



すべての1次元コード読み取有効



すべての1次元コードの読み取無効

### 4.3 すべての2次元コードの読み取り設定



すべての2次元コード読み取有効



すべての2次元コード読み取無効



設定開始



設定終了

#### 4.4 白黒反転バーコードの読み取り



すべて読み取有効



\* すべて読み取無効



設定開始



設定終了

## 4.5 EAN-8

### 読み取り



\* EAN-8 読取可



EAN-8 読取不可

### EAN-8 アドオン



\* EAN-8 アドオン2出力しない



EAN-8 アドオン2出力する



\* EAN-8 アドオン5出力しない



EAN-8 アドオン5出力する

### EAN-8 変換



\* EAN-8 を EAN-13 に変換しない



EAN-8 を EAN-13 に変換する



設定開始



設定終了

## 4. 6 EAN-13

### 読み取り



\* EAN-13 読取可



EAN-13 読取不可

### EAN-13 アドオン



\* EAN-13 アドオン2出力しない



EAN-13 アドオン2出力する



\* EAN-13 アドオン5出力しない



EAN-13 アドオン5出力する



設定開始



設定終了

## 4.7 UPC-E

UPC-E0 ※UPC-E コードの先頭の数字が“0”のもの



\* UPC-E0 読取可



UPC-E0 読取不可

UPC-E0 変換



UPC-E0 を UPC-A に変換する



\* UPC-E を UPC-A に変換しない

UPC-E1 ※UPC-E コードの先頭の数字が“1”のもの



\* UPC-E1 読取可



UPC-E1 読取不可

UPC-E1 変換



UPC-E1 を UPC-A に変換する



\* UPC-E1 を UPC-A に変換しない



設定開始



設定終了

## 4.8 UPC-A

### 読み取り



\* UPC-A 読取可



UPC-A 読取不可

### UPC-A アドオン



\* UPC-A アドオン2出力しない



UPC-A アドオン2出力する



\* UPC-A アドオン5出力しない



UPC-A アドオン5出力する

### UPC-A 変換



\* UPC-A を EAN-13 に変換しない



UPC-A を EAN-13 に変換する



設定開始



設定終了

## 4.9 Code 128/GS1 128

※チェックデジット付きの Code128 のみ読み取り可能です。

### 読み取り



\*Code 128/GS1 128 読取可



Code 128/GS1 128 読取不可

### GS1-128 アプリケーション識別子 (AI)



括弧をつけて送信



\* 括弧無しで送信



設定開始



設定終了

### 読み取り桁数の設定

読み取るバーコードの最小桁数と最大桁数を設定します。

- ・ 最小桁数 < 最大桁数 … 設定した範囲のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 8 の場合 → 5~8 桁のバーコードのみ読み取ります

- ・ 最小桁数 > 最大桁数 … 最初に設定した桁数のバーコードの範囲を読み取ります。

(例) 最初に最小 : 8、次に最大 : 5 の場合 → 8 桁以下のバーコードを読み取りします。

最初に最大 : 5、次に最小 : 8 の場合 → 5 桁以上のバーコードを読み取りします。

- ・ 最小桁数 = 最大桁数 … 設定した桁数のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 5 の場合 → 5 桁のバーコードのみ読み取ります



Code128 最小桁数設定

初期値 00



Code128 最大桁数設定

初期値 255

**設定例：**最小桁数 : 5、最大桁数 : 8 に設定する場合

- 1) 「設定開始」をスキャン
- 2) 「最小桁数設定」をスキャン
- 3) 16進数バーコードから「5」をスキャン
- 4) 「設定保存」をスキャン
- 5) 「最大桁数設定」をスキャン
- 6) 16進数バーコードから「8」をスキャン
- 7) 「設定保存」をスキャン
- 8) 「設定終了」をスキャン



設定開始



設定終了

## 4.10 Code 39

読み取り



\*Code 39 読取可



Code 39 読取不可

チェックデジット 送信設定



\* 計算しない



計算する & 送信する



計算する & 送信しない



設定開始



設定終了

---

#### スタート/ストップコード 送信設定

---



スタート/ストップコードを送信する



\*スタート/ストップコードを送信しない

---

#### Code39 Full ASCII

---



有効



\* 無効



設定開始



設定終了

### 読み取り桁数の設定

読み取るバーコードの最小桁数と最大桁数を設定します。

- ・ 最小桁数 < 最大桁数 … 設定した範囲のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 8 の場合 → 5~8 桁のバーコードのみ読み取ります

- ・ 最小桁数 > 最大桁数 … 最初に設定した桁数のバーコードの範囲を読み取ります。

(例) 最初に最小 : 8、次に最大 : 5 の場合 → 8 桁以下のバーコードを読み取りします。

最初に最大 : 5、次に最小 : 8 の場合 → 5 桁以上のバーコードを読み取りします。

- ・ 最小桁数 = 最大桁数 … 設定した桁数のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 5 の場合 → 5 桁のバーコードのみ読み取ります

※チェックデジットも含めた桁数となります。



Code39 最小桁数設定

初期値 00



Code39 最大桁数設定

初期値 255

**設定例：最小桁数 : 5、最大桁数 : 8 に設定する場合**

- 1) 「設定開始」をスキャン
- 2) 「最小桁数設定」をスキャン
- 3) 16進数バーコードから「5」をスキャン
- 4) 「設定保存」をスキャン
- 5) 「最大桁数設定」をスキャン
- 6) 16進数バーコードから「8」をスキャン
- 7) 「設定保存」をスキャン
- 8) 「設定終了」をスキャン



設定開始



設定終了

## 4.11 NW-7 (Codabar)

読み取り



\*NW-7 読取可



NW-7 読取不可

チェックデジット 送信設定



\* 計算しない



モジュラス 10 計算する & 送信する



モジュラス 10 計算する & 送信しない



モジュラス 16 計算する & 送信する



モジュラス 16 計算する & 送信しない



設定開始



設定終了

---

スタート/ストップコード 送信設定

---



\* 大文字で送信する



小文字で送信する



送信しない



設定開始



設定終了

### 読み取り桁数の設定

読み取るバーコードの最小桁数と最大桁数を設定します。

- ・ 最小桁数 < 最大桁数 … 設定した範囲のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 8 の場合 → 5~8 桁のバーコードのみ読み取ります

- ・ 最小桁数 > 最大桁数 … 最初に設定した桁数のバーコードの範囲を読み取ります。

(例) 最初に最小 : 8、次に最大 : 5 の場合 → 8 桁以下のバーコードを読み取りします。

最初に最大 : 5、次に最小 : 8 の場合 → 5 桁以上のバーコードを読み取りします。

- ・ 最小桁数 = 最大桁数 … 設定した桁数のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 5 の場合 → 5 桁のバーコードのみ読み取ります

※チェックデジットも含めた桁数となります。



NW-7 最小桁数設定

初期値 00



NW-7 最大桁数設定

初期値 255

**設定例：最小桁数 : 5、最大桁数 : 8 に設定する場合**

- 1) 「設定開始」をスキャン
- 2) 「最小桁数設定」をスキャン
- 3) 16進数バーコードから「5」をスキャン
- 4) 「設定保存」をスキャン
- 5) 「最大桁数設定」をスキャン
- 6) 16進数バーコードから「8」をスキャン
- 7) 「設定保存」をスキャン
- 8) 「設定終了」をスキャン



設定開始



設定終了

## 4.12 Code93

読み取り



\*Code 93 読取可



Code 93 読取不可



設定開始



設定終了

### 読み取り桁数の設定

読み取るバーコードの最小桁数と最大桁数を設定します。

- ・ 最小桁数 < 最大桁数 … 設定した範囲のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 8 の場合 → 5~8 桁のバーコードのみ読み取ります

- ・ 最小桁数 > 最大桁数 … 最初に設定した桁数のバーコードの範囲を読み取ります。

(例) 最初に最小 : 8、次に最大 : 5 の場合 → 8 桁以下のバーコードを読み取りします。

最初に最大 : 5、次に最小 : 8 の場合 → 5 桁以上のバーコードを読み取りします。

- ・ 最小桁数 = 最大桁数 … 設定した桁数のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 5 の場合 → 5 桁のバーコードのみ読み取ります



Code93 最小桁数設定

初期値 00



Code93 最大桁数設定

初期値 255

**設定例：**最小桁数 : 5、最大桁数 : 8 に設定する場合

- 1) 「設定開始」をスキャン
- 2) 「最小桁数設定」をスキャン
- 3) 16進数バーコードから「5」をスキャン
- 4) 「設定保存」をスキャン
- 5) 「最大桁数設定」をスキャン
- 6) 16進数バーコードから「8」をスキャン
- 7) 「設定保存」をスキャン
- 8) 「設定終了」をスキャン



設定開始



設定終了

## 4.13 GS1-Databar

### GS1-Databar 読み取り



\*GS1-Databar 読取可



GS1-Databar 読取不可

### GS1-Databar Limited 読み取り



\*GS1-Databar Limited 読取可



GS1-Databar Limited 読取不可

### GS1-Databar Expanded 読み取り



\*GS1-Databar Limited 読取可



GS1-Databar Limited 読取不可



設定開始



設定終了

## 4.14 QR

### 読み取り



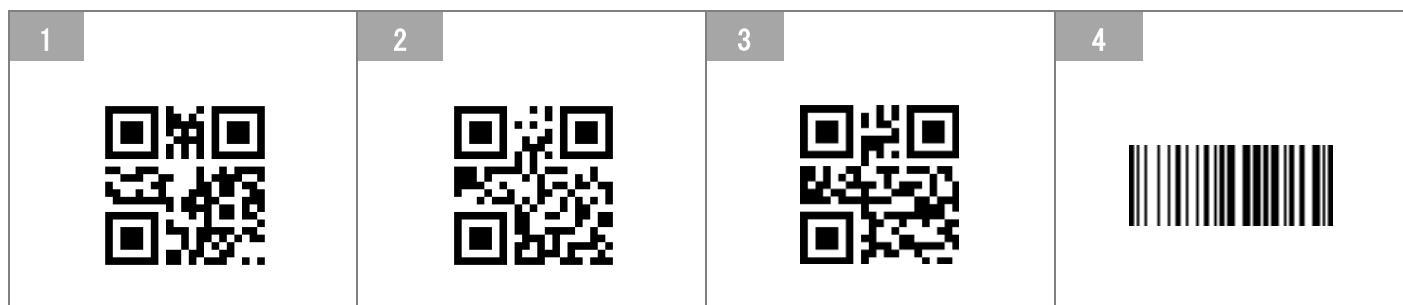
\* QR 読取可



QR 読取不可

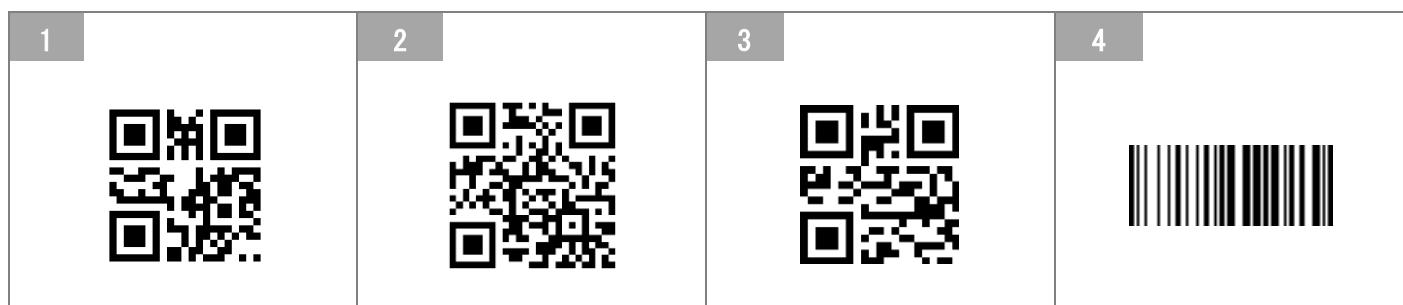
Shift-JIS 日本語出力（全角文字/半角カタカナ） ※USB モードと Bluetooth-HID にて対応

「1」～「4」の順番にスキャンしてください。



UTF-8 日本語出力（全角文字/半角カタカナ） ※USB モードと Bluetooth-HID にて対応

「1」～「4」の順番にスキャンしてください。





設定開始



設定終了

## 4.15 Composite (GS1 合成シンボル)

### 読み取り



Composite 読取可



\* Composite 読取不可

### バーコード例



※Composite コードの読み取りを可能にすると上記のような合成シンボルが読み取り可能となります。  
GS1-128 アプリケーション識別子 (AI) の読み取りを可能にすることで括弧を付けての出力も可能です。

- ・読み取り不可時出力 : 00095287654321012346
- ・読み取り可能時出力 : 0009528765432101234602095212345432133724101234567ABCDEFG
- ・読み取り括弧時出力 : (00)095287654321012346 (02)09521234543213 (37)24 (10)1234567ABCDEFG



設定開始



設定終了

#### 4.16 Micro QR

読み取り



Micro QR 読取可



\* Micro QR 読取不可

#### 4.17 Data Matrix

読み取り



\* Data Matrix 読取可



Data Matrix 読取不可



設定開始



設定終了

## 4.18 Interleaved 2 of 5

読み取り



\* Interleaved 2 of 5 読取可



Interleaved 2 of 5 読取不可

チェックデジット 送信設定



\* 計算しない



USS 検証で計算する & 送信する



USS 検証で計算する & 送信しない



OPCC で計算する & 送信する



OPCC で計算する & 送信しない



設定開始



設定終了

### 読み取り桁数の設定

読み取るバーコードの最小桁数と最大桁数を設定します。

- ・ 最小桁数 < 最大桁数 … 設定した範囲のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 8 の場合 → 5~8 桁のバーコードのみ読み取ります

- ・ 最小桁数 > 最大桁数 … 最初に設定した桁数のバーコードの範囲を読み取ります。

(例) 最初に最小 : 8、次に最大 : 5 の場合 → 8 桁以下のバーコードを読み取りします。

最初に最大 : 5、次に最小 : 8 の場合 → 5 桁以上のバーコードを読み取りします。

- ・ 最小桁数 = 最大桁数 … 設定した桁数のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 5 の場合 → 5 桁のバーコードのみ読み取ります

※チェックデジットも含めた桁数となります。



Interleaved 2 of 5 最小桁数設定

初期値 00



Interleaved 2 of 5 最大桁数設定

初期値 255

**設定例 :** 最小桁数 : 5、最大桁数 : 8 に設定する場合

- 1) 「設定開始」をスキャン
- 2) 「最小桁数設定」をスキャン
- 3) 16進数バーコードから「5」をスキャン
- 4) 「設定保存」をスキャン
- 5) 「最大桁数設定」をスキャン
- 6) 16進数バーコードから「8」をスキャン
- 7) 「設定保存」をスキャン
- 8) 「設定終了」をスキャン



設定開始



設定終了

## 4.19 Industrial 2 of 5

読み取り



Industrial 2 of 5 読取可



\* Industrial 2 of 5 読取不可

チェックデジット 送信設定



\* 計算しない



計算する & 送信する



計算する & 送信しない



設定開始



設定終了

### 読み取り桁数の設定

読み取るバーコードの最小桁数と最大桁数を設定します。

- ・ 最小桁数 < 最大桁数 … 設定した範囲のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 8 の場合 → 5~8 桁のバーコードのみ読み取ります

- ・ 最小桁数 > 最大桁数 … 最初に設定した桁数のバーコードの範囲を読み取ります。

(例) 最初に最小 : 8、次に最大 : 5 の場合 → 8 桁以下のバーコードを読み取りします。

最初に最大 : 5、次に最小 : 8 の場合 → 5 桁以下のバーコードを読み取りします。

- ・ 最小桁数 = 最大桁数 … 設定した桁数のバーコードのみ読み取ります

(例) 最小 : 5、最大 : 5 の場合 → 5 桁のバーコードのみ読み取ります

※チェックデジットも含めた桁数となります。



Industrial 2 of 5 最小桁数設定

初期値 00



Industrial 2 of 5 最大桁数設定

初期値 255

**設定例：**最小桁数 : 5、最大桁数 : 8 に設定する場合

- 1) 「設定開始」をスキャン
- 2) 「最小桁数設定」をスキャン
- 3) 16進数バーコードから「5」をスキャン
- 4) 「設定保存」をスキャン
- 5) 「最大桁数設定」をスキャン
- 6) 16進数バーコードから「8」をスキャン
- 7) 「設定保存」をスキャン
- 8) 「設定終了」をスキャン



設定開始



設定終了

## 4.20 PDF417

読み取り



\* PDF417 読取可



PDF417 読取不可

## 4.21 MicroPDF417

読み取り



MicroPDF417 読取可



\* MicroPDF417 読取不可



設定開始



設定終了

#### 4.22 Aztec

読み取り



\*Aztec 読取可



Aztec 読取不可

#### 4.23 MaxiCode

読み取り



MaxiCode 読取可



\* MaxiCode 読取不可

#### 4.24 Chinese-sensible Code (Haxin Code)

読み取り



MaxiCode 読取可



\* MaxiCode 読取不可

## 5. コード ID リスト

Barcode Types	Code ID
EAN-13	d
EAN-8	d
UPC-A	c
UPC-E	c
Code 128	j
Code 39	b
Code 93	i
NW-7 (Codabar)	a
Interleaved 2 of 5	e
Industrial 2 of 5	D
GS1 Databar	R
GS1 Databar Limited	R
GS1 Databar Expanded	R
QR Code	Q
Micro QR	Q
Composite Code	m
Data Matrix	u
PDF417	r
Aztec	z
MicroPDF417	s
MaxiCode	x
Chinese sensible code (Haxin code)	h

## 6. ASCII テーブル

16進数	キャラクタ
00	NUL
01	SOH
02	STX
03	ETX
04	EOT
05	ENQ
06	ACK
07	BEL
08	BS
09	HT
0a	LF
0b	VT
0c	FF
0d	CR
0e	SO
0f	SI
10	DLE
11	DC1
12	DC2
13	DC3
14	DC4
15	NAK
16	SYN
17	ETB
18	CAN
19	EM
1a	SUB
1b	ESC
1c	FS
1d	GS
1e	RS
1f	US
20	SP

16進数	キャラクタ
21	!
22	"
23	#
24	\$
25	%
26	&
27	`
28	(
29	)
2a	*
2b	+
2c	,
2d	-
2e	.
2f	/
30	0
31	1
32	2
33	3
34	4
35	5
36	6
37	7
38	8
39	9
3a	:
3b	;
3c	<
3d	=
3e	>
3f	?
40	@
41	A

16進数	キャラクタ
42	B
43	C
44	D
45	E
46	F
47	G
48	H
49	I
4a	J
4b	K
4c	L
4d	M
4e	N
4f	O
50	P
51	Q
52	R
53	S
54	T
55	U
56	V
57	W
58	X
59	Y
5a	Z
5b	[
5c	¥
5d	]
5e	^
5f	-
60	,
61	a
62	b

16進数	キャラクタ
63	c
64	d
65	e
66	f
67	g
68	h
69	i
6a	j
6b	k
6c	l
6d	m
6e	n
6f	o
70	p
71	q
72	r
73	s
74	t
75	u
76	v
77	w
78	x
79	y
7a	z
7b	{
7c	
7d	}
7e	~
7f	DEL

## 7. 16進バーコード



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D



E



F



設定保存